

あなたと議会

ジュニア議会を開催しました！

市政を問う

議会からあなたへ

新・議長、副議長、委員がきまりました



2013
180号
11月25日発行



市長を囲んで記念撮影

ジュニア議会を開催しました！



▲皆、真剣に答弁に耳を傾けています



▲ジュニア議員の質問に1つ1つ丁寧に答えました



副議長を務めた
さとう てつや
佐藤 哲哉さん
(栗野中2年)



議長を務めた
やまもと ゆうが
山本 悠雅さん
(東中2年)

8月21日、鹿沼青年会議所主催により、議場で鹿沼市ジュニア議会が開催されました。

ジュニア議会は、子どもたちも地域の一員であるという自覚を持ち、市政への関心や理解を深め、まちづくりに進んで参画する意欲や態度を育んでいただくために行われたものです。

市内の中学校の生徒26人が参加し、市長、教育長や市側の出席者に対し、議会の場で意見を述べたり、質問するという貴重な体験をしました。

ジュニア議員たちは、多くの傍聴人の見つめる中、やや緊張した面持ちで登壇しましたが、堂々と質問を行い、熱心に答弁に耳を傾けていました。

将来を担う子ども達から市への提言。その質問と答弁を紹介します。



すずき ともや
鈴木 智也さん
(南押原中2年)

質問

学区ごとに入学する中学校がきまってしまう制度を変えることはできませんか。

教育長

かつては小中学校の自由入学制度が設けられ、自分の行きたい学校を選べるなどメリットもありましたが、生徒数に偏りができる、全ての人希望に添えない、地域との結びつきが弱くなるなどの問題が生じました。そのため制度を廃止しました。すべての児童生徒が同じような教育条件、適正な環境で教育をうけられるよう、施設面も含め対策を考えています。



ふちがみ だいすけ
淵上 大輔さん
(栗野中1年)

質問

放射線量の高い地域にはどのような対策をしていますか。

市長

住宅地は所有者が、空間放射線測定をし、基準値を超えた場合、市が土のう袋や遮水シートをお渡しして、原則自分で除染をすることになっています。公共施設のうち基準値を超えた施設は除染を実施しましたが、今後も定期的に測定し、万一線量が高くなった場合は、再度除染をすることにしています。



きむら こうき
木村 幸生さん
(板荷中2年)

質問

鹿沼市には小規模校がいくつかありますが、何か対策をしていますか。

教育長

学習面については、子供たち一人ひとりに目が行き届き、きめ細やかな指導ができるよう学校を支援しています。さらに、小規模校ならではのよさを生かして学校行事に保護者や地域の人と一緒に参加するなど、地域と一体となった活動ができるようにしています。



いしかわ なな
石川 菜々さん
(南摩中2年)

質問

災害時の公共交通機関の対策にはどのようなものがありますか。

市長

災害が発生した場合、市ではバス、鉄道事業者に情報を提供して乗客の安全確保を求めています。災害で運行が長時間停止する場合は代替輸送を行うほか、帰宅困難者がいる場合は市とバス、鉄道事業者が協力して宿泊施設や避難所での受け入れを行う等の対策をしています。



あらい たくみ
荒井 拓実さん
(北押原中2年)

質問

もう一度観光客に訪れていただくような対策はありますか。

市長

さつきマラソン大会の心温まる応援や、秋祭りの親切的な案内は参加者の皆さんに大変好評をいただいています。鹿沼市に繰り返し来ていただくためにも来訪者の皆さんを笑顔で、おもてなしの心で迎える市民との触れ合いがより大切で、温かい気持ちで帰っていただくことが最も重要と考えます。



おおぬき まさひろ
大貫 雅弘さん
(加蘇中2年)

質問

簡単な放射線測定装置を各家庭に配布する等、地域の暮らしの良さ、食の安全を守ってほしいと思います。

市長

市では放射性物質測定器2台により農林水産物の放射性物質を測定しています。平成23年11月に開始し、平成25年7月末日までに3,744検体を測定しました。山菜や山でとったキノコ、野生の動物等以外は国の基準値100ベクレルを下回っていましたので安心して食べていただけると考えます。



はやかわ さき
早川 沙季さん
(北中2年)

質問

今の学区の良い点と悪い点が
あったら教えてください。

教育長

学校までの距離が遠くても満足ととらえている人もいれば、逆に不満足ととらえる人もいます。例えば、学区の特徴により、学校までの距離が遠い場合を不満足ととらえる場合にはスクールバスを運行するなど実情に見合う配慮をしています。また人数が集まりすぎた学区は、通学審議会を設けて学区の見直しを始めたところです。



おおつか れいな
大塚 玲奈さん
(北犬飼中2年)

質問

市の通学路の整備についてお
聞かせください。

市長

現在の北犬飼地区の通学路は、国道121号線を栃木県が整備しています。市では新しい道路や広い道路を計画するときは可能な限り自転車も通れる歩道を設置し、歩道が整備できない道路の危険箇所はガードレールや注意看板、路面標示により安全対策を図ります。



ふくい みお
福井 美旺さん
(東中1年)

質問

英語で外国人のように自然に会話
できるようになるにはどうしたら
よいか考えを聞かせてください。

教育長

まずは日々の学校での授業をしっかりと受け、ALTの先生が来ているときは間違いを恐れず積極的に話しかけてみることです。グローバル化が加速する社会で生きるためには世界共通言語である英語はとても大切ですが、自分の国、日本を知ったうえで、広く世界に目を向けていくことが重要と考えます。



こくほ たいが
小久保 泰我さん
(西中1年)

質問

私たちにできる放射線対策があ
れば教えてください。

市長

皆さんにできることとしては、コミュニティセンター等で測定器を借りて自宅周辺の空間放射線量を測定することにより、自分の生活空間の中で、基準値を超えているのがどこなのか等、数値を正確に把握することがあります。皆さん一人ひとりが正しい知識を勉強し、判断し、行動することが大切だと考えます。



ときた ゆうこ
時田 有子さん
(南押原中2年)

質問

鹿沼市のホームページに載ってい
る「笑顔あふれる優しいまち」とは
具体的にどういうまちですか。

市長

笑顔は自分だけでなく、周りの人も明るく幸せな気持ちにさせます。皆さんがそれを実感できるよう安心してくらししていける環境を整えることが市の役割だと思います。皆さんが心のゆとりや豊かさを実感して「鹿沼市に住んでよかった」と誇りをもてるまち、そのことをイメージして「笑顔あふれる優しいまち」とキャッチフレーズにしました。



くろかわ なつみ
黒川 奈見さん
(栗野中2年)

質問

市長が描く障がい者に優しいまち
とはどんなまちですか。

市長

私は誰もが健康で生き生きと暮らすことができ、障がいのある人も地域の中で自立し、自分らしく生きることができる街が障がい者にやさしい街であると考えています。市では研修会の開催、手話通訳や要約筆記を行う人を育成し、必要な方へ派遣する取り組みをしたり、重度の障がいのある人には医療費の助成をしています。

ジュニア議会を開催しました！



むらかみ みき
村上 美輝さん
(板荷中2年)

質問

鹿沼市の活性化のため私たち中学生や小学生に手伝えることはありますか。

市長

まず市に住んでいる人も立ち寄った人も、気持ちのよい場所だと思えるように、例えばごみ拾いや緑化活動などを行い環境美化に努めることで、きれいなまちづくりに貢献していただくことができます。また訪れた人々を笑顔で優しく迎え入れる気持ちを持つこと、あいさつや優しい態度も大切だと思います。皆さんにも率先して実践していただきたいです。



ちぐさ みつき
千種 光樹さん
(南摩中2年)

質問

鹿沼市では登下校時の交通安全についてどのような対策をしていますか。

教育次長

各学校では交通安全指導計画を作成し、交通安全教室の開催、登下校時の安全指導や危険箇所の点検等を行っています。特に登校時の児童生徒の安全確保を図るため、交通指導員を配置し安全指導を行っています。また警察や交通安全協会等の地域の方々と連携し交通安全の呼びかけをしています。



やすの たけとし
安野 壮駿さん
(北押原中2年)

質問

市では今後自然エネルギー等を利用する考えはありますか。

市長

市では地球温暖化対策の一環として二酸化炭素等の温室効果ガスの排出を減らすため、自然エネルギー利用を拡大させる取り組みをしています。自然エネルギーを利用する設備を住宅に導入する人への補助制度、メガソーラーという大規模な太陽光発電施設の普及、市所有の施設の屋根を発電業者に貸し出して太陽光発電をしてもらう取り組みがあります。



ふくだ なつき
福田 菜月さん
(加蘇中2年)

質問

有害鳥獣の問題について市はどのような対策をしていますか。

市長

有害鳥獣による農業被害額は、年々増えてきており、農家が農業を続ける意欲を無くしたり、作物を作らない荒れた農地が増える原因の一つになっています。市の対策には、イノシシ、シカ、サルを捕獲した人への報奨金制度、電気柵等の設置に対する補助制度、藪の草刈り、木の伐採をした地域への補助金交付などがあります。



なか あいみ
中 愛以美さん
(北中2年)

質問

これからの中学校の校舎について他市の先進的な例があったら教えてください。

教育次長

文部科学省ではインターネットでいくつかの先進的な事例を紹介しています。鹿沼市がこの中で一番注目しているのは施設の長寿命化の推進です。鹿沼市でも建築後25年以上経過した校舎、屋内運動場をすべて新しくすることは財政的に厳しい状況です。安全面、機能面、環境面、財政面を考慮しながら、今ある施設を長く有効に活用していくのが長寿命化の趣旨です。



あおき かなり
青木 香奈里さん
(北犬飼中2年)

質問

市内の全小中学校にエアコンを設置し、いい環境で学習できるよう整備が必要だと思いますが考えを聞かせて下さい。

教育長

夏休み期間以外にも猛暑日が増え、暑さ対策は重要な課題です。しかしエアコン設置以外にも建物の耐震補強工事、窓ガラスや照明器具の補強工事、老朽化した校舎や屋内運動場の改築、改修などたくさん抱えています。市では平成27年度まで耐震補強工事を最優先に行います。耐震補強工事の終了後、改築をしない学校もエアコン整備の検討をしていきたいと考えています。



た さ き ゆう な
田崎 優奈さん
(東中2年)

質問

買い物や遊べる場所が増え、楽しく暮らせるようになれば市は活性化すると思いますが、そのための取り組みを教えてください。

経済部長

市では商店等の多い市街地に「まちの駅新・鹿沼宿」をつくり、ここを拠点に市民や観光客が市内をめぐり、買い物や散策が楽しめるようなまちづくりに努めています。最近では若い人たちが、ネコヤド商店街、楽市というイベントを定期的に開催し、市内外からもお客さんをたくさん呼んでいます。これからもお店を出したい若い人の相談に乗ったり、イベント開催を積極的に支援したいと思います。



ゆだ いっせい
湯田 一生さん
(西中2年)

質問

もっと観光客向けの飲食店や宿泊施設があるといいと思いますが、市ではどのような取り組みをしていますか。

経済部長

商店や工場、宿泊施設が増えて市の産業が元気になることは大変重要だと考えています。市では市内外の皆さんに、新しいホテルや工場等を呼び込むための働きかけをしています。さらに空き店舗を使った飲食店等、新しい店を出す人や、設備を整えたい人に補助金等で支援しています。



おのぐち まさき
小野口 聖輝さん
(北犬飼中2年)

質問

友だちや家族と一緒に楽しめる場所が近くにほしいです。市長は今の市の商業施設をどう思っていますか。

市長

スーパーやコンビニ、個人の店がバランスよく共存し、若者も高齢者も、近くで楽しく買い物ができるまちにしたいと考えています。また、企業が鹿沼市にぜひ施設をつくりたいと思うような、人がたくさん集まる魅力的なまちづくりを皆さんと一緒にすすめることが重要と考えます。



たかはら
高原 さくらさん
(北押原中2年)

質問

小さい子ども、お年寄り、障がい者のためにも安全な道をつくってほしいのですが、市ではどのような取り組みをしていますか。

保健福祉部長

鹿沼市では平成17年度に「鹿沼市交通バリアフリー基本構想」という計画を策定しました。この計画では駅の建物、バス、鉄道、道路の利用者にとって分かりやすい案内板の設置などとあわせ、道路や駅前広場のバリアフリー化を目的としています。これまでに車いすや自転車も安心して通行できるよう歩道を新しく設置したり、幅を広げたりする等の事業を進めました。



つのだ ひな
角田 陽菜さん
(西中2年)

質問

良いまちづくりをするために中学生や市民の皆さんが手伝えることは何ですか。

市長

学校生活や家庭の中でお互いに協力しあうことや、地域のイベントや清掃活動に積極的に参加することなど、日常生活の中で支えあうことを期待したいです。そういう活動を今から実践していけば、皆さんが大人になって社会や鹿沼市のことを考える立場になった時に必ず役に立ちます。



あべ まさゆき
阿部 雅之さん
(北中2年)

質問

鹿沼市のいじめの実態について教えてください。

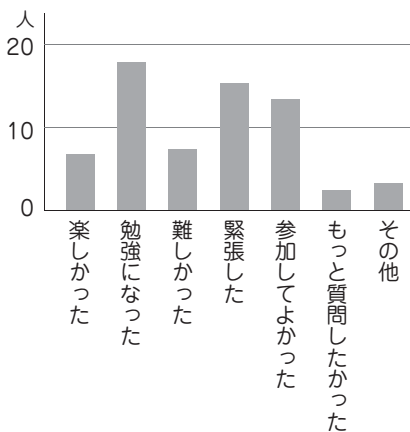
教育長

平成22年度と平成23年度を比較するといじめの件数はわずかに減少しています。いじめは絶対に許せないこととして、皆さんが学級づくりや学校生活のなかで真剣に考え取り組んできた結果だと考えます。しかしいじめはどこでも起こり得るものであり引き続き注意してみなければなりません。さらに、いじめのない学級、学校になるよう、道徳や学級活動等の充実を図っています。

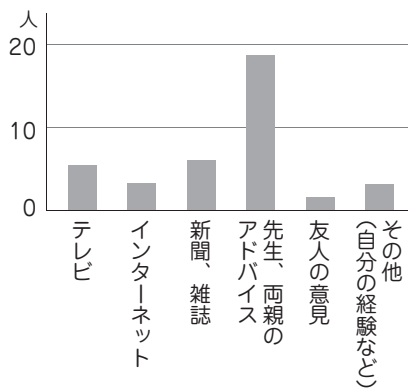
ジュニア議会を開催しました！

ジュニア議会参加者アンケートの結果

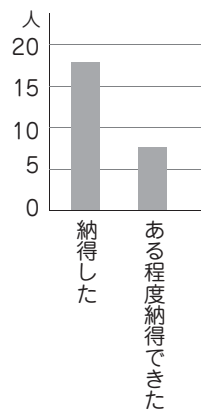
参加した感想は



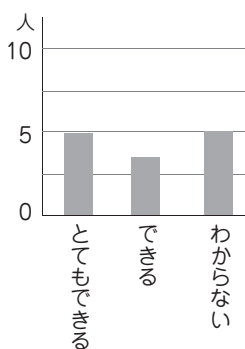
何を参考に質問しましたか



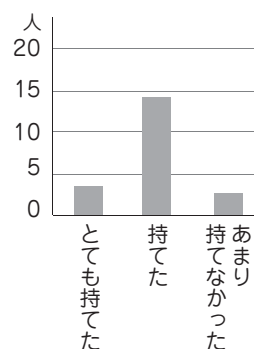
市の答えはどうでしたか



鹿沼市の将来に期待できますか



市政に興味、関心は持てましたか



参加してよかった点、学んだ点はなんですか。

- ・鹿沼市の事をいろいろ知ることができた。
- ・市政などに以前より興味を持てた。
- ・議会の様子が分かってよかった。
- ・同世代の考えを聞くことができてよかった。
- ・聞き取りやすく話すことが大切だと学んだ。
- ・緊張感のコントロールの仕方を学んだ。

市や市長への意見、要望はありますか。

- ・市民が行う議会などを行ってください。
- ・これからもジュニア議会、意見交換の場を用意してください。
- ・より良いまちにしてください。



角田 昭夫 教育長

中学1、2年生がこんなに成長しているとは思いませんでした。更に中学生らしい、きちんとした清々しい態度で臨んだことがとても良かった。一つだけ挙げるなら「夢を描く」ということは自分自身が思うことです。市長はどう思いますか。ではなく「僕はこう思うが、市長はどう思いますか」という問いかけの方がいいと思います。自分の考えをしっかりと持つことが大切です。

それぞれがしっかりとした質問をし、他の人の質問や、市長や教育長の答弁の時も、熱心にメモをとったり、真剣に耳を傾けている姿を見て、とても感心しました。今日の貴重な体験を学校生活に生かすとともに政治や市政に興味をもっていたら、将来の鹿沼市をになう立派な人になって下さい。議会では年4回本会議が開催され、議員が様々な質問をしています。これからは皆さんの手本となるよう、議会活動に取り組んでいきたいと思っています。

富久田 耕平 議長

皆さんが、学校や地域のことにとっても関心を持ってくださることを大変心強く感じました。またそのことを率直に質問してくれたことも頼もしく思いました。皆さんの質問に対して市が取り組んでいること、考えていることをお答えしましたが、皆さんの意見や提言はまちづくりに生かしていきたいです。今日の皆さんの質問のようには正解を見つけづらい問題が多いですが、皆で考え、協力しあい鹿沼市の活性化に取り組んでまいります。

佐藤 信 市長

講評



新田橋の架け替えの時期は

市政を問う

9月定例会で13人が登壇
鹿沼市政について質問をしました



質問
市道365号線、新田橋は藤江町と北赤塚町を結ぶ重要な橋である。新田橋の建設の時期を示せ。

答弁
事業着手にむけて取組みを進めていきます。

新しい新田橋は水害で流失した旧新田橋の約400メートル上流に建設を予定しています。現在黒川左岸側で藤江地区圃場整備事業を実施していますが、地区内の道路用地については平成26年に予定している換地処分にあわせて取得をするとも

に、国道側の用地も同時期に取得する計画です。実質的には平成26年度より事業着手できるよう両岸の用地買収を考えています。

旧新田橋が流失したことにより地元の皆様に大変ご不便をおかけしていますが、新田橋本体の建設時期は、現在施工中の清南橋の進捗状況（平成27年度完成予定）、平成26年度の換地処分の終了、用地の取得の経過をにらみながら、決定してまいります。



▲水害で流失した旧新田橋





くちあわのほろくうかんししき
**口栗野防空監視哨の保存・活用を
 伺う**



**「鹿沼市歯と口腔の健康づくり
 推進条例」の運用は
 伺う。**

質 問
 「鹿沼市歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づく健康施策を伺う。

答 弁
 基本計画を策定し、平成26年度から計画を実行していきます。

「鹿沼市歯と口腔の健康づくり推進条例」に基づく基本計画は平成25年度に策定し、平成26年度から実施していきます。成果は、健康づくり推進協議会で報告、ホームページや広報かぬま等で公表する予定です。

歯が健康であれば、生涯医療

費に差が出るという調査結果があり、歯と口腔の健康づくりは生涯にわたる健康の保持増進に欠かせないことは明らかです。歯の寿命を延ばすことは、健康寿命を延ばすことにつながるため、啓発をより一層徹底し、「いきいき健康かぬま」を目指していきます。

基本計画が実施されることで一人でも多くの市民が元気に日々暮らすことができるよう健康都市かぬまに相応しいまちづくりをしていきます。

質 問
 口栗野防空監視哨は平成24年度公益社団法人土木学会により「選奨土木遺産」として認定された。現存する歴史的土木構造物である口栗野防空監視哨の保存、活用について市の考えを伺う。

答 弁
 平和に関する教育の教材として活用していきます。

栃木県内で現存が確認された防空監視哨は昭和16年建造の口栗野防空監視哨と那須烏山市内に残る2カ所のみです。

口栗野防空監視哨が戦時中の

特異な時代背景や、当時の土木技術を知る上で、大変貴重な戦争遺産であり、平和の尊さや平和意識の向上を図る効果的な資源であると認識しています。現状のまま保存していくとともに、地域学習の教材として、また平和に関する教育の教材としても活用を図っていききたいと考えます。

しかし、口栗野防空監視哨の修繕等については、鹿沼市指定文化財になっていないので、現時点では文化財としての支援は難しいと考えています。

防空監視哨とは

太平洋戦争中に本土空襲に備えて各地につくられた聴音壕。人が中に入り、目視により敵機の襲来をいち早く偵知、発見し戦闘準備を行うとともに灯火管制等の防護準備をさせるための対空監視施設。

昭和16年度の防空計画で、防空監視隊が編成され、監視哨が栃木県内43カ所に設置された。



▲口栗野防空監視哨跡

鹿沼市歯と口腔の健康づくり推進条例とは

市民がずっと健康で元気に暮らせるように、歯と口腔の健康づくりについて以下のことを行います。

- ①基本理念を定める
- ②市等の役割を明らかにする
- ③施策の基本となる事項を定める
- ④施策を総合的かつ計画的に推進する

3月議会において、議員の提案により成立しました。



大貫 武男 議員

思川開発事業(南摩ダム)について伺う



質問

事業が凍結され3年が経過し、多くの市民が動向に強い関心を持つている。思川開発事業(南摩ダム)の現在の状況を伺う。

答 弁

引き続き関係機関への働きかけを行います

思川開発事業は、検討主体である国土交通省関東地方整備局と水資源機構がダム事業における治水・利水対策等について検証を行っています。今後のスケジュールの詳細は示されていないのが現状で、今後検討主体が検討結果を国土交通大臣に報告

し、その結果を受けて最終的に大臣が対応方針を決定することになっていきます。市は、早急な検証完了を関係機関に要望してきていますが、引き続き要望をしていきたいと考えています。

関係地域のダム建設による影響緩和のため、移転者の生活再建や地域の生活基盤整備、地域振興策を水源地域対策特別措置法による事業や基金事業で実施してきました。関係地域が不利益を被らないよう、対応するとともに、他のダム関連の地域整備事業についても円滑に実施できるように関係機関と連携調整を図ってまいります。

大貫 毅 議員

小藪川氾濫について伺う



質問

小藪川の氾濫について伺う。
①氾濫の原因は何か
②今回の水害への対応をどのように総括しているか
③被災者への支援は
④水害防止策について

答 弁

被災者に役立つ支援策を検討していきます

①についてはわずか1時間半ほどの間に100mmもの記録的な大雨が降り、小藪川の流下能力を超えたため、今回の氾濫になったと考えます。②については突然の豪雨で、警報が発表される前に被害が頻発する切迫した状況

でしたが、被害の通報に基づいて水防本部を設置し初動を開始したため比較的效果的な対応がとれたと考えます。③については床上浸水世帯への見舞金支給、災害ごみの回収等既存の支援策に加え住宅リフォーム助成事業の拡充、水道料金・下水道使用料の減免等を設け、被災された方により役に立つ支援策になるよう努めます。④については栃木県が富士見橋から上流に向かい東武線のガード付近までを5年程度の期間で改修工事を実施する予定です。今後も河川機能の維持管理に努め、栃木県との連携を強化していきます。



▲氾濫した小藪川



▲南摩ダム建設予定地

大雨による災害対策について
伺う



質 問
7月27日の集中豪雨により大量の水害ごみが発生し現場では混乱が生じた。水害ごみの受け入れ対策を伺う。また、床上浸水した世帯への見舞金が少なく、増額が必要と考えるが所見を伺う。

答 弁
県内他市の状況を見ながら検討してまいります。

集中豪雨の翌朝、被害の状況調査を行ったところ、床上浸水により畳や家具等多量に排出されることが確認できたため、臨時収集及び受け入れの態勢を整えました。併せて床上浸水被害

者の生活再建支援のため、本来は所有者が負担すべき特定家電のリサイクル料金を市が負担しました。今後も被害状況を確認し水害ごみの戸別収集、受け入れを継続していく予定です。

鹿沼市では市内で発生した災害により重大な被害を受けた市民に対し、鹿沼市災害見舞金等支給要綱に基づき、見舞金を支給しています。床上浸水に対する支給額は平成21年度に見直し、5千円を2万円に引き上げたところです。見舞金の増額は、社会環境の変化や県内他市の状況を踏まえながら検討したいと考えます。

コミュニティセンターと自治会館
について



質 問
コミュニティセンターと自治会館について伺う。

①コミュニティセンターの新・改築計画について
②自治会館の建替え補助について

答 弁
自主防災活動の活性化を図ってまいります。

①については、第6次鹿沼市総合計画で、計画期間内に南押原、北大飼コミュニティセンターの整備を行い、西大芦コミュニティセンターの整備方針の検討を行うと位置づけています。南押原コミュニティセンターは、老

朽化が著しく、最優先で新築整備をすすめています。平成26年度に造成工事及び建築工事に着手し、27年度中に供用開始をしたいと考えています。他のコミュニティセンターは新築での整備、大規模改修は予定していませんが空調、施設の故障には、その都度修繕により対応してまいります。

自治会館新築の補助金は、費用の2分の1以内、上限500万円を限度としています。自治会館建築に対する補助は今後も継続してまいります。なお、新築の予定がある場合は早めに市民活動支援課に協議をお願いします。



▲平成21年度に新築した北押原コミュニティセンター



▲水害ごみの臨時収集を行いました。

教育相談の状況について伺う



質 問

鹿沼市総合教育研究所教育相談室について伺う

- ①教育相談の状況を示せ
- ②施設の今後の整備予定について伺う

答 弁

様々な相談業務に対応しています

①について、教育相談室では就学相談、発達相談、不登校やいじめ等、学校不適応に関する相談を受けています。現在、適応指導教室担当教員1名、教育相談員12名で相談業務を担当しています。業務は、来室相談、訪問相

談、適応指導教室での指導業務の3つに分かれています。
②について、総合教育研究所分室は、教育相談室、アメニティホーム、ニューホープの3施設を統合し、指導主事、適応指導教室担当教員、教育相談専門員が連携して児童生徒の支援を行うことを目的に、平成23年4月に現在の施設（旧養護老人ホーム千寿荘）に移転しました。しかしこの建物は、築40年が経過し、老朽化による雨漏り等があります。それぞれの部屋の利用頻度、利用目的を考慮し、緊急性を要する箇所を順次修繕していく予定です。



▲鹿沼市総合教育研究所分室

放射性物質指定廃棄物の最終処分場問題について伺う



質 問

放射性物質指定廃棄物の県内1カ所集約について市長の考えを伺う

答 弁

今後、重大な関心を持って取り組みます

平成23年11月に指定廃棄物の県内処理の基本方針の閣議決定を受けて、国はこれまで栃木県市町村長会議において処分場は県内1カ所設置の理解を県内各首長に求めてきましたが、基本方針自体の見直しを求める首长たちの主張とすれ違いが生じていました。

平成25年8月に開催された第

3回栃木県指定廃棄物処理促進市町村長会議終了後、国は理解を得られたという見解を示しました。私は、帰宅が困難な方々の生活再建を国はどう考えているのか、国は土地を買い上げる等、方向性を示すことが生活再建に資することではないかと主張しました。国は施設の安全性について、当該自治体だけでなく、全国民にアピールすべきであり、今後起こるであろう風評被害の防止策は、候補地選定前に明確に提示すべきと考えます。鹿沼市民の生活を守るために、今後も重大な関心をもって取り組んでいきたいと考えます。



▲鹿沼市の自然や市民の生活を守ります。

谷中 恵子 議員

障がい者の社会参加促進について伺う



小松 英夫 議員

消防団の活性化について伺う



質問
鹿沼市では精神障がい者を理解するためにどのような取り組みをしているのか。また、社会参加を促すためにどのような支援をしているのか伺う。

答 弁
関係機関と協力して取り組みを進めています。

精神障がい者が身近に相談できるよう、障がい福祉課が窓口になり、県西健康福祉センター、相談支援事業所である鹿沼病院内の「せいわ」、希望の家の「プラウ」と連携し、精神保健相談に対応しています。また市民に精神疾患や障がいの特性を理解して

もらうため、相談支援事業者や県西健康福祉センターとともに統合失調症家族教室を開催したり、民生委員児童委員を対象に研修会を実施するほか、精神福祉ボランティアグループ「水の輪会」のボランティア養成講座を支援しています。

就労に関しては、「NPO法人夢の樹」に事業委託をし社会参加を支援しています。

今後も、精神保健の専門機関である県西健康福祉センターの協力を得ながら、広報紙、ホームページによる啓発活動、研修会開催等を通して、障がい者への理解に努めていきます。



▲「NPO法人夢の樹」に就労事業を委託しています。

質問
消防団の活性化について伺う。

①補正予算に計上された救命胴衣購入について

②女性消防団について

答 弁
消防団員の安全確保、組織活性化に取り組みます。

東日本大震災以降、消防団の重要性が再認識されるとともに、活動の安全性の向上が指摘されています。平成25年3月に策定した「鹿沼市消防団充実強化ビジョン」では団員の安全確保対策として、安全教育の拡充や安全装備品の整備等が位置づけられており、その一環として救命

胴衣を購入、配備するものです。現在消防団車輛には3ないし4着が積載されていますが、さらに各消防団車輛に3着を追加配備します。

少子高齢社会の進展、地域活動に対する住民意識の希薄化により消防団員の確保が大きな課題となっています。「鹿沼市消防団充実強化ビジョン」では消防団員不足の解消や組織活性化、消防団のイメージアップを目指し、女性消防団の任用に取り組んでいくことになっています。平成26年4月の任用に向けて、任務や所属、処遇などの検討を進めています。



▲今回購入配備する救命胴衣

市庁舎建設について伺う



質 問
栃木市は大型店の跡を利用し
て建設費を抑えた。鹿沼市も既
存大型店の活用を検討してもい
いのではないかと考えるが考え
を示せ。

答 弁
様々な意見を取り入れながら
柔軟な対応をしていきます

庁舎の位置については、鹿沼市
庁舎整備検討委員会で、候補地
を選定し利便性、まちづくり等
様々な視点から評価をして適地
を選定しているところです。庁舎
の位置を想定する対象エリアの
中には、いくつかの既存店等があ

りますが、相手経営者の意向や
建物の活用方法等の情報がない
ことから、現時点では候補地の
対象にはしていません。

鹿沼市庁舎整備検討委員会で
は、候補地の評価、採点が現在
終了し、その方向性を見出す段
階になっています。しかし、今議
会における議員の皆さんからの
提言、大型店の活用も含め、今
後も様々な意見を取り入れなが
ら検討委員会の検討に反映させ
ながら柔軟に対応していきたい
と考えます。



▲鹿沼市庁舎整備検討委員会で様々な検討をしています。

全国学力・学習状況調査に
ついて伺う



質 問

全国学力・学習状況調査の本
市、学校ごとの結果を公表すべ
きであると思うが、考えを示せ。

答 弁
平均正答率の数値データは公
表しません

調査結果を公表するか否か及
びその方法については、市町村の
調査結果は各市町村教育委員
会、各学校の調査結果は各学校
の判断にゆだねられています。

鹿沼市の調査結果は、教科に
関する調査のうち全国の平均正
答率と比較し、差に応じて5段
階で表現し、分析結果を公表し

ています。平均正答率を数値
データで公表しない主な理由は、
学校間の序列化や過度な競争に
つながらないよう配慮したため
です。また、各学校が数値データ
を公表しない理由は、鹿沼市に
は小規模校が多く、学校の数値
データそのものが個人を特定す
ることになりかねないという点
を考慮したためと聞いています。

鹿沼市における平成25年度の
調査結果の公表は、分析を踏ま
えた指導改善のポイントや教師
の指導力向上策等の改善方策を
併せて示して平成21年度に準じ
教育委員会の決定を受けて進め
ていきたいと考えています。

全国学力・学習状況調査とは

日本全国の小中学校の最高学年
(小6、中3)全員を対象として年1回
行われるテスト。

教科は、算数・数学と国語で基礎
知識を問うA問題と知識の活用力
を問うB問題がある。

また学力を問う問題だけでなく、
児童・生徒の学習・生活環境のアン
ケート調査を行う。

文部科学省は、国全体、各都道府
県、地域の規模等における調査結果
を公表している。



人事

本会議で人事が決まりました。

人権擁護委員候補者

大塚 幸久（おおつかかずひさ・口栗野）

▶用語解説「人権擁護委員」

人権擁護委員法に基づいて、日本の各市町村に設置される非常勤職。法務大臣が委嘱する民間のボランティア。任期は3年で、再任も可能。給与の支給はないが、職務を行うために要する費用の弁償を受けることができる。日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していく活動をしている。

鹿沼市公平委員会委員

佐伯 全弘（さえきまさひろ・坂田山3丁目）

▶用語解説「鹿沼市公平委員会委員」

公平委員会は地方公共団体職員の身分及び権利を保障するために市町村等に設置される公正・中立な第三者の人事機関。3人の委員で構成される合議制の機関で、各委員は人格が高潔で地方自治の本旨及び民主的で能率的な事務処理に理解があり、かつ人事行政に関し識見を有する者のうちから議会の同意を受けて長が選任する。

鹿沼市教育委員会委員

高橋 臣一（たかはししんいち・坂田山3丁目）

▶用語解説「教育委員会委員」

教育においては政治的中立性と安定性の確保が強く要求されるため、地方公共団体の長から独立した行政機関として教育委員会が設置され、教育についての方針や施策は教育委員会の合議で決定される。委員は人格が高潔で教育・学術及び文化に関し識見を有する者のうちから議会の同意を得て市長が任命する。

決算の認定

9月25日～26日 決算特別委員会の審査

委員11名、議長 計12名

平成24年度の鹿沼市一般会計と特別会計の決算を審査するため決算特別委員会を設置しました。市のお金が計上どおり確保、執行されたか、期待した行政効果がどの程度達成されたか、執行上の課題や今後の対応等について、総務関係、環境経済関係、文教民生関係、建設水道関係に分けて長時間にわたり審議しました。



意見書の提出

議員案3件を可決し関係機関に送付しました

■議員案第10号 容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書の提出について

今日、気候変動防止の観点からも、資源の無駄遣いによる環境負荷を減らすことは急務であり、デポジット制度の導入をはじめとした事業者責任の強化が不可欠となっています。鹿沼市議会は我が国の一日も早い持続可能な社会への転換を図るため、政府及び国に対し、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求める。

■議員案第11号 「地方税財源の充実確保」を求める意見書の提出について

地方財政は、社会保障関係費等の財政需要の増加や地方税収の低迷等により厳しい状況が続いている。こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには地方税財源の充実確保を求める。

■議員案第12号 市街化区域農地の固定資産税等の負担軽減などを求める意見書の提出について

市街化区域農地は、景気低迷の影響により宅地需要が減少し、宅地への転用が進まない中、固定資産税、都市計画税、相続税等の税負担の増加から保有コストは上昇し、農業者の経営を圧迫している現状にある。農地の多面的な機能を認識し、将来にわたって農家が農業経営を継続し、農地が存続できるような取り組みをを求める。

市長提出議案36件、議員提出議案6件が提出されました。
議員数25名、表決参加議員数24名（議長は表決には加わりません。）

賛否の分かれた議案

認定1 平成24年度鹿沼市一般会計歳入歳出
決算の認定について（18ページをご覧ください）

認定2 平成24年度鹿沼市国民健康保険特別
会計歳入歳出決算の認定について
（18ページをご覧ください）

- 賛成**
- 【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男
 - 【自由民主党】筧則男・赤坂日出男
 - 【公明党】荒井正行・鈴木敏雄
 - 【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男
 - 【みんなの党】館野裕昭・小松英夫
 - 【無所属市民の会】大島久幸・大貫武男・船生哲夫
 - 【市民ネットワーク】大貫毅・塩入佳子・小川清正
 - 【無所属】鰐原一男 【無所属】佐藤誠
 - 【未来クラブ】小島実・湯澤英之
- 反対**
- 【日本共産党】芳田利雄



議案64 平成25年度鹿沼市見笹霊園事業費特別
会計補正予算（第1号）について

歳入は、繰越金の増額を計上し、歳出は見笹霊園整
備事業費等の増額を計上し、補正額を801万円増、
予算総額を5,461万円とするものです。

- 賛成**
- 【政和会】小林充・谷中恵子・関口正一・橋本正男
 - 【自由民主党】筧則男・赤坂日出男
 - 【公明党】荒井正行・鈴木敏雄
 - 【明峰】津久井健吉・増淵靖弘・横尾武男
 - 【みんなの党】館野裕昭・小松英夫
 - 【無所属市民の会】大島久幸・大貫武男・船生哲夫
 - 【市民ネットワーク】大貫毅・塩入佳子・小川清正
 - 【無所属】鰐原一男 【日本共産党】芳田利雄
 - 【未来クラブ】小島実・湯澤英之
- 反対**
- 【無所属】佐藤誠



全議員が賛成した議案

決算 認定3～11 平成24年度鹿沼市公共下水道事業費特別会
計歳入歳出決算の認定についてなど決算の
認定9件（18ページをご覧ください）

剰余金 議案58 平成24年度鹿沼市水道事業会計未処分利益利
余金の処分について
未処分利益剰余金2億7,311万3,942円のうち、1千万円を減債積
立金に、1千万円を利益積立金に、2億5,311万3,942円を建設改
良積立金に積み立てます。

平成25年度 補正予算 議案59 平成25年度鹿沼市一般会計補正予算（第2号）
について
補正額を6億4,557万3千円の増とし、予算総額を400億7397万8
千円とします。

平成25年度 補正予算 議案60～63 平成25年度鹿沼市特別会計補正予算
国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてなど
特別会計補正予算4件
国民健康保険特別会計
補正額を4億1,207万円の増とし、予算総額を115億6,447万円と
します。
公共下水道事業費特別会計
補正額を493万2千円の増とし、予算総額を25億5,813万2千円と
します。
簡易水道事業費特別会計
補正額を1,022万3千円の増とし、予算総額を2億7,812万3千円と
します。
公設地方卸売市場事業費特別会計
補正額を21万2千円とし予算総額を1,861万2千円とします。

平成25年度 補正予算 議案65～69 平成25年度鹿沼市特別会計補正予算
農業集落排水事業費特別会計
歳入予算の更正

介護保険特別会計
補正額を1億9,340万1千円とし、予算総額を69億4,200万1千円
とします。

後期高齢者医療特別会計
歳入予算の更正

財産区管理会特別会計
歳入予算の更正

水道事業会計
収益的支出において支出総額を4,731万5千円の増とし、資本的支
出において支出総額を1,387万2千円の増とします。

議案70 税条例
地方税法の一部改正に伴い、市税における延滞金の割合に係る特
例措置の見直し、個人住民税における住宅借入金等特別税額控除
の適用期限の延長、控除限度額の引き上げ等を行うものです。

議案71 都市計画税条例
地方税法の一部改正に伴い、都市再生特別措置法に基づく協定倉
庫に対する都市計画税の課税標準の特例措置に係る軽減割合を
定めるためのものです。

議案72 手数料条例
消防法の一部改正に伴い、防災管理対象物に係る点検報告特例
認定通知証明に要する手数料の額を定めるためのものです。



鹿沼市や私たちの暮らしに関係することが議会で決定しました！

～引き続き財政の効率化・健全性の確保に努めます～

鹿沼市の決算を認定しました

■認定第1号～認定第10号 鹿沼市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の認定について

平成24年度一般会計予算の決算額は歳入404億9,509万円、歳出393億2,655万円、差引額11億6,854万円となり、平成25年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は10億4,844万円の黒字決算となりました。予算の執行にあたり、引き続き厳しい財政の実態を認識し、経費節減に努めながら、第6次鹿沼市総合計画「ふるさとかめま『絆』ビジョン」の初年度として、行政需要に応えられる執行を成し遂げました。また各特別会計とも実質収支において黒字決算となり行政目的を達することができたと確信します。

～きれいで豊かなかめまの水～

水道の決算を認定しました

■認定第11号 平成24年度鹿沼市水道事業会計決算の認定について

平成24年度の水道事業は、建設改良事業において、新設・老朽管更新を含め延長13,336.7mの配水管敷設で3億5,702万円を支出し、建設改良費総額では5億2,815万円の支出でした。また、年度末の給水人口は78,549人で前年度比0.4%の増となり、年間給水量は9,208,799m³で前年度比1.9%の減となりました。この結果、決算は収益的収支で当年度純利益2億7,311万円でした。

今後は第5次拡張事業や各種建設改良事業を進めながら、引き続き効率的な事業運営と経費の節減に努め、市民福祉の増進を企業目標として努力していきます。

～人情味あふれる絆のまち～

鹿沼市の予算を補正します

■議案第59号 平成25年度鹿沼市一般会計補正予算(第2号)について

歳入については、地方交付税、国庫支出金、繰越金、市債等の増減額を計上し、歳出については、職員給与、市民文化センター施設整備事業費、保育所再整備事業費、農業近代化施設整備事業費、都市公園整備事業費等の増減額を計上しました。

これにより、6億4,557万3千円の増額補正をし、予算総額400億7,397万8千円としました。

～新しい制度が始まります～

「子ども・子育て会議」を設置します

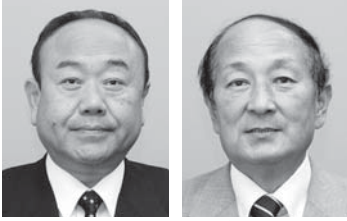
■議案第75号 鹿沼市子ども・子育て会議条例の制定について

子ども・子育て支援法の施行に伴い、鹿沼市子ども・子育て会議の設置並びにその組織及び運営に関し、必要な事項を定めたものです。

10月に「子ども・子育て会議」を設置し、子供の保護者や子育て支援事業に携わっている方など、幅広い方々からの意見を伺うとともに、子育て家庭の状況やニーズを把握するための調査を実施し、「子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めます。

9月30日議会最終日に議会運営委員会・各常任委員会の改選を行い、記載のとおり決定しました。

議会運営委員会



委員長 小松 英夫
副委員長 船生 哲夫

委員 荒井 正行
大貫 毅
小林 充
谷中 恵子
横尾 武男
赤坂日出男
富久田耕平

総務常任委員会



委員長 筧 則男
副委員長 鈴木 敏雄

委員 大貫 毅
湯澤 英之
橋本 正男
富久田耕平

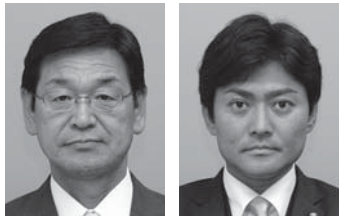
環境経済常任委員会



委員長 津久井健吉
副委員長 小林 充

委員 赤坂日出男
大貫 武男
小川 清正
芳田 利雄

文教民生常任委員会



委員長 鰐原 一男
副委員長 佐藤 誠

委員 荒井 正行
谷中 恵子
横尾 武男
大島 久幸
小松 英夫

建設水道常任委員会



委員長 小島 実
副委員長 舘野 裕昭

委員 増淵 靖弘
関口 正一
塩入 佳子
船生 哲夫

議長・副議長 委員会構成決定

議長



大貫 武男

この度、第39代市議会議長の要職に就くことになり、改めてその責任の重さを痛感しております。財政、福祉、医療等、課題の山積する市政において、市民の皆様にとって身近な議会、わかりやすい政治を目指し議会改革を推進するとともに、安心して暮らせる鹿沼市の実現のため、精一杯取り組んでまいります。今後とも、市民の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副議長



関口 正一

この度、副議長に就任し、責務の大きさに身の引き締まる思いであります。微力ではありますが、誠心誠意、円滑なる議会運営に努めるとともに、議長を補佐し、よりよい市民生活の実現に向け努力してまいります。今後、身近な議会の推進と共に、市政発展のために全力を尽くしたいと考えていますので、市民の皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

議会からの **お知らせ****栃木県市議会議長会研修会に参加しました**

7月31日に足利市で栃木県市議会議長会主催による研修会が開催されました。鹿沼市議会からは18名の議員が参加しました。

研修テーマは「再生可能エネルギーによる地域活性化戦力」、講師は牛山泉足利工業大学学長でした。

再生可能エネルギーによる地域活性化戦略、世界各地での取り組み状況、導入にあたっての課題等、今話題の再生可能エネルギーを様々な角度から学ぶ講義でした。事例の発表等は興味深く、皆熱心に聴講しました。

**集中豪雨の浸水被害現場を視察しました**

9月18日、建設水道常任委員会は、7月27日に発生した集中豪雨による浸水被害現場を視察しました。

坂田山調整池、西鹿沼町ガード周辺、門天橋をまわり、担当職員から被害状況の説明を受けました。

**議会カレンダー** ～議会を傍聴しませんか～

| 11月 | 12月 | | | | | |
|-----|---|---------------------------------|--------------------------------|--|----|------|
| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
| | | | | 11/22 | 23 | 24 |
| | | | | 10:00 議会運営委員会 | | |
| 25 | | 27 | | 29 | 30 | 12/1 |
| | | | | 10:00 本会議(第1日) 提出議案の説明 | | |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | 9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第2日) 議案質疑・一般質問 | 10:00 本会議(第3日) 議案質疑・一般質問 | 10:00 本会議(第4日) 議案質疑・一般質問 | | | |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 10:00 総務常任委員会 環境経済常任委員会 | 10:00 文教民生常任委員会 建設水道常任委員会 | | 9:00 議会運営委員会 10:00 本会議(第5日) 採決 | | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。詳細は議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。(電話63-2203)

監査委員が決まりました

9月30日に議会選出監査委員が決まりました。任期は2年間です。



横尾 武男議員

表紙の写真は

特集記事でも紹介したジュニア議会の様子です。質問が終わった後なので、皆さん緊張が解けてリラックスした表情で写っていますね。